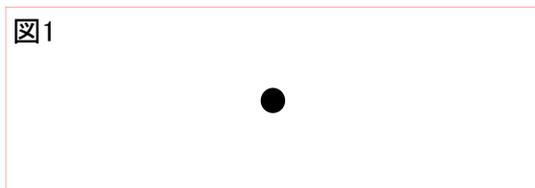


アンカー筋配置入力方法について

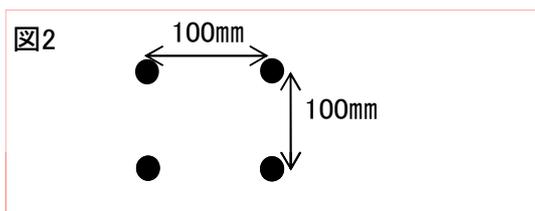
○本サービスではアンカー筋ピッチによる強度低下を考慮した許容引張力の計算が可能です。
配置入力例は以下のようになります。

例1: アンカー筋1本のみ配置した場合。



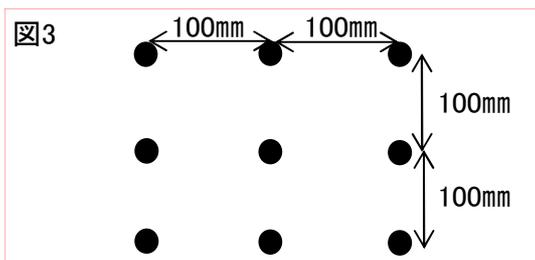
縦: 本数(本)(n1) …「1」数値入力。
縦: ピッチ(mm)(a) …「0」数値入力。
縦: 本数(本)(n2) …「1」数値入力。
縦: ピッチ(本)(b) …「0」数値入力。

例2: アンカー筋縦方向2本、縦のピッチ100mm
アンカー筋横方向2本、横のピッチ100mm
計4本配置した場合。



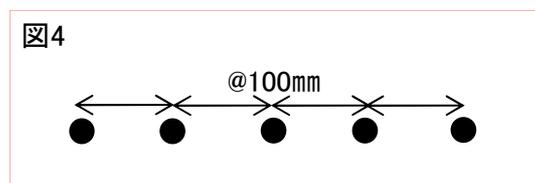
縦: 本数(本)(n1) …「2」数値入力。
縦: ピッチ(mm)(a) …「100」数値入力。
縦: 本数(本)(n2) …「2」数値入力。
縦: ピッチ(本)(b) …「100」数値入力。

例3: アンカー筋縦方向3本、縦のピッチ100mm
アンカー筋横方向3本、横のピッチ100mm
計9本配置した場合。



縦: 本数(本)(n1) …「3」数値入力。
縦: ピッチ(mm)(a) …「100」数値入力。
縦: 本数(本)(n2) …「3」数値入力。
縦: ピッチ(本)(b) …「100」数値入力。

例4: アンカー筋縦方向1本
アンカー筋横方向5本、横のピッチ@100mm
計5本配置した場合。



縦: 本数(本)(n1) …「1」入力。
縦: ピッチ(mm)(a) …「0」入力。
縦: 本数(本)(n2) …「5」入力。
縦: ピッチ(本)(b) …「100」入力。

以上